

BIMESPRO TCSサーマルコーティング硬化システム

はじめに&アプリケーション

高温または厳しい環境条件向けの光ファイバには特別なコーティングが必要です。このようなコーティングは、標準的なコーティング塗布装置によって塗布されますが、主に熱(赤外線)によって硬化します。

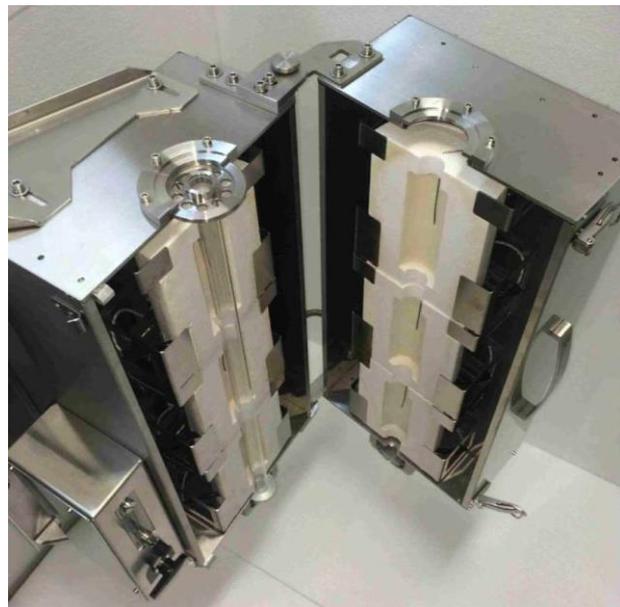
BimesのTCS硬化システムは、シリコン、ポリイミド、熱可塑性樹脂、ニス、塗料、感光性コーティングを硬化(重合)するための特殊ファイバー線引きタワーで使用されています。

内容

TCSシステムは、TCSオープン本体、電気制御盤、重合プロセスガスを除去するための排気接続部で構成されています。

熱硬化性コーティング材料は、専用のオープンの熱を利用して重合されます。このオープンは次のような要素で構成されています。

- OptiFACTタワー制御システムへのインターフェースを備えた電気制御キャビネット、
- 3つの温度制御ゾーンを備えた電気垂直分割炉、上部と下部アイリスの熱電対、ファイバが炉を通過するための内部中央シリカチューブ、N2ガススイープパージ、
- 内部シリカ保護チューブの内部を掃引するための純窒素ガスの接続、および硬化プロセスからガスや臭いを除去するための排気接続用のガスパネル、
- タワー取り付けブラケット、X-Y位置調整付き。



用途と必要な硬化時間に応じて、1~4台のTCS硬化システムが必要になる場合があります。PI (ポリイミド) アプリケーションでは、各コーティング装置の後に最低1つのTCSを使用する必要がありますが、シリコンの硬化は遅いため、単一層の場合は2~4つのTCSシステムが使用されることがあります(必要なライン速度によって異なります)。

タワー線引きラインに設置スペースを確保するには、TCSシステムのスペースを確保するために、コーティングダイスを (アクリレート被覆位置に対して) タワーの上方に移動させる必要があります。

仕様:

パラメーター	値
大きさ	750 x 400 x 400 (高さ x 幅 x 奥行き) (mm)
材料	ステンレス鋼、セラミック絶縁、熔融シリカ繊維保護管
電源	最大2kW、230V 50Hz、10Aヒューズ
温度範囲	室温- 500°C(最大750°C)、±5°C
温度制御ゾーン	3つのゾーン、それぞれに独自のヒーターとK型熱電対、PID制御
有効硬化長さ	約700mm
有効ファイバ位置面積	直径 5 mm
保護ガス	窒素、2 - 10 slm、回転計制御
冷却	周囲空冷式
排気	DN 50ダクト接続

詳細お問合せ先: **合同会社ヒロ・デザイン・ファクトリー**

tel:070-3837-9360 Web:<https://www.hiro-df.com> e-mail:info@hiro-df.com